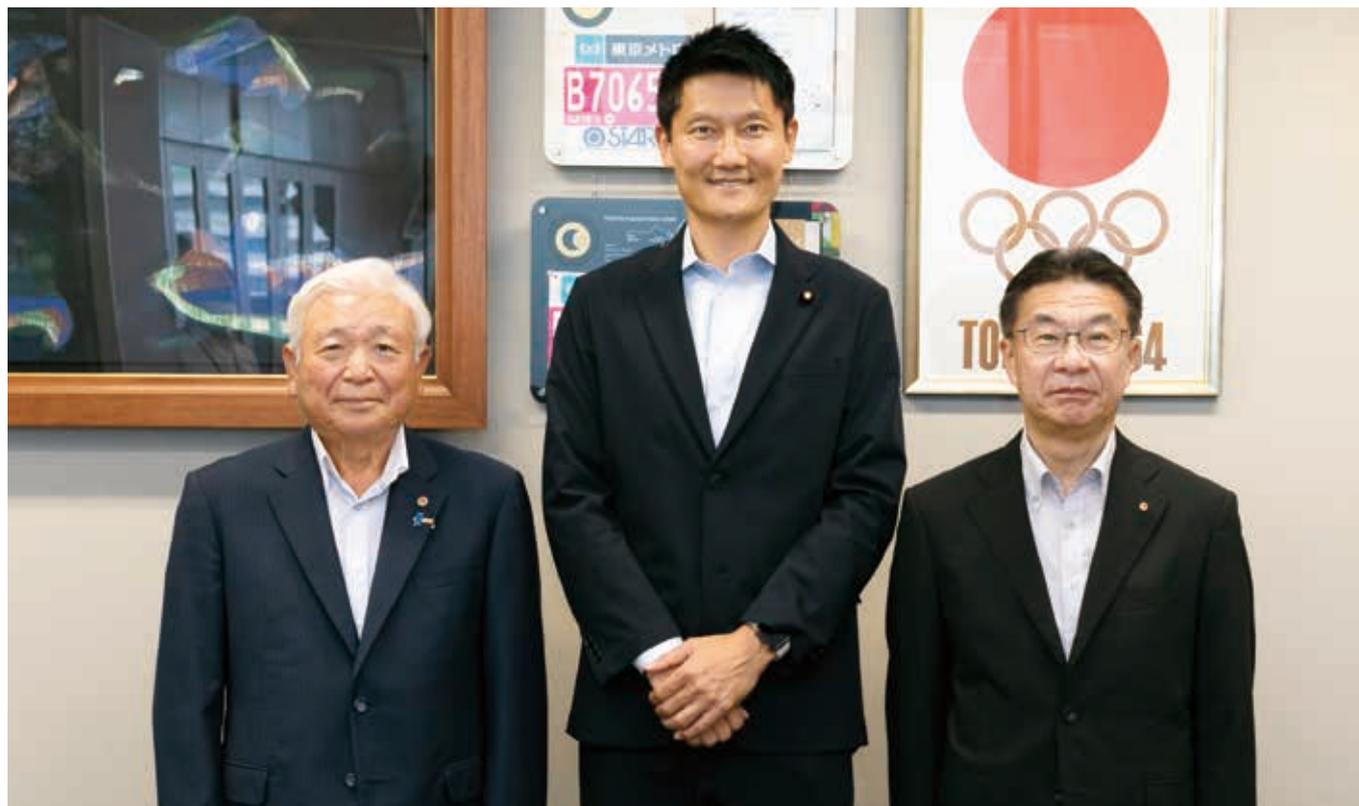


2022年
秋号
Autumn

東政連

宅建業者と政治を結ぶコミュニケーション誌



脱炭素社会への取組みを源泉としたさまざまな挑戦が、
新しい経済を生み出し、日本の経済を力強く構築していく

INDEX

- 2 久保田会長挨拶 /
令和5年度東京都議会予算要望聴取会
- 3 朝日健太郎参議院議員を表敬訪問 /
第26回参議院議員通常選挙当選者
- 4 東京都宅建政治連盟 第49回年次大会 /
東京都宅建政治連盟 新役員紹介 / 入会案内

東京都宅建グループ



東政連ホームページ



東京都宅建政治連盟
会長
久保田 辰彦

会員の皆様の権利を全力で守り、 不動産業界のさらなる発展をめざす

本年5月30日の第49回年次大会において、5期目の会長に就任いたしました。これからも尚一層、会員の皆様のお役に立てるよう努めて参ります。

さて、7月10日に実施された第26回参議院議員通常選挙において、本連盟では自民党候補者5名、公明党候補者2名の計7名を推薦し、全力で支援して参りました。東京選挙区、比例代表とも激戦の末、7名全員が当選する結果となりました。支部長、選挙対策委員をはじめ関係役員の皆様には、組織を挙げて推薦候補者をご支援いただきましたこと、感謝申し上げます。当選した議員には、不動産業界発展のため、各種要望実現に向けて働きかけて参ります。

9月9日、都議会議事堂において、令和5年度東京都議会予算要望聴取会が開催されました。本連盟は東京都宅建協会（以下、都宅協）と協同で、「宅地建物取引業免許等申請手続きのデジタル化」、「住宅セーフティネット制度の見直しと支援の充実」、「既存（中古）住宅流通の活性化に向けた諸施策の充実」、「省エネ・再エネ住宅の普及促進のための支援の充実」について要望し、自民党、公明党の都議会議員とその実現に向けた意見交換を行いました。

本年6月より、東政連ホームページに私の動静を含めた活動報告を毎月掲載していますので、ぜひご覧ください。

最後に、令和5年4月には都宅協と同様に本連盟も新体制へ移行することが決まっておりますが、今後も不動産事業者の権利を守る活動には全力で取り組んで参りますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和5年度東京都議会予算要望聴取会

令和4年9月9日、都庁議会棟にて令和5年度東京都議会予算要望聴取会が行われ、本連盟の久保田辰彦会長、野口文男幹事長、小原啓嗣政策委員長および東京都宅建協会の桑原弘光会長、三ッ石孝司専務理事が出席し、自民党と公明党に右の事項について要望しました。聴取会では、まず久保田会長ならびに都宅協の桑原会長が挨拶し、小原政策委員長が要望の内容について説明。その後の質疑応答では、

議員から具体的な事案についての質問を受けるなど、活発な意見交換が行われました。

1. 宅地建物取引業免許等申請手続きのデジタル化
2. 住宅セーフティネット制度の見直しと支援の充実
3. 既存（中古）住宅流通の活性化に向けた諸施策の充実
4. 省エネ・再エネ住宅の普及促進のための支援の充実



自民党に対して行われた聴取会



質問に答える久保田会長



公明党に対して行われた聴取会

朝日健太郎

参議院議員を

表敬訪問

2022年8月30日、本連盟の久保田辰彦会長と姫野祐子広報委員長および東京都宅建協会の桑原弘光会長は、朝日健太郎参議院議員を表敬訪問しました。



左から桑原会長、朝日議員、久保田会長、姫野広報委員長

新しい経済、力強い経済を構築することが大きな目標

久保田：7月の選挙では東京選挙区でトップ当選を果たされ2期目となりましたが、抱負をお聞かせください。

朝日：1期目に学んだことをいかして、2期目は政策としてしっかりと結果を出していきたいと思えます。短期的には、なかなか収束しないコロナや不安定な国際情勢などが国民生活に直結している局面において、多くの方の不安を払拭できるようにしたいと考えています。

桑原：幅広い分野での政策を掲げられていらっしゃると思いますが、今もっとも注力されていることを教えてください。

朝日：新しい経済を生み出し、日本の経済を強くすることが大きな目標です。そのためにどのような方向に進んでいくのかというと、やはり「脱炭素」が大きな方針だと思います。これは単に温室効果ガスの抑制といったことだけではありません。「脱炭素」を源泉として、各業界が連携し新たな挑戦をしていくことが、今後わが国が力強い経済を構築するために重要なことだと考えています。

姫野：朝日先生はビーチバレーボール選手としてオリンピックにも出場されましたが、今年の東京2020大会は、国会議員というお立場での開催となりました。大会が終わり1年経った今の想いを聞かせください。

朝日：東京2020大会が社会にどのような影響を与えたのかということがとても重要だと思っています。たとえばパラリンピックではバリアフリー化が推進され、段差の解消

や車いす利用の方がスムーズに移動できる社会に少しずつ進展しました。このようなハード面において、今後も継続していかなければなりません。加えてソフト面でも、社会の中で困っている人に自然と手を差し伸べられるような共生社会「心のバリアフリー化」を実現していきたいと思えます。

また、国民の皆さんのスポーツへの関心が高まったことで、まちづくりの中でスポーツができる環境を整えてほしい、子どもたちの運動部活動の環境をなんとかしてほしい、といった声をいただいています。東京2020大会で生まれた新しい技術やサービスを良い形で継承していきたいと思っています。

久保田：菅内閣では国土交通大臣政務官を務められました。宅建業界に対するご要望はありますか。

朝日：まず、まちづくりの観点から、東京特有の地域課題を宅建業界の皆さんと協力して解決していきたいと思っています。住環境というもの地域の人にとって大切なことですし、さらに経済性から考えると、住宅不動産業界がしっかりと踏ん張ってくれることで地域に活力を与えてくれると思います。政策と密接に関わっている業界ですので、今後さらにコミュニケーションを深めて、お話をしっかり伺ってきたいと思います。

久保田：本日はお忙しい中、ありがとうございました。

第26回参議院議員通常選挙 当選者

2022年7月10日に行われた参議院選挙で、本連盟が推薦した7名の候補者全員が当選を果たしました。

【自由民主党】



朝日健太郎

東京/現2



生稲晃子

東京/新



片山さつき

比例/現3



足立敏之

比例/現2



今井絵理子

比例/現2



竹谷とし子

東京/現3



竹内真二

比例/現2

【公明党】

令和4年5月30日、第49回年次大会を開催いたしました。議案第1～4号においては、「令和3年度活動報告書承認の件」「令和3年度収支決算報告書承認の件」「令和4年度活動方針承認の件」「令和4年度収支予算書承認の件」が提案・承認されました。

議案第5号「役員選任の件」においては、大会前段の会長選挙で選出された久保田

辰彦氏（世田谷）が会長に再任されたほか、副会長4名、副幹事長3名、幹事35名、監査3名が選任されました。大会の終わりに、役員を代表して久保田会長から「この新しい布陣で2年間、皆様のために努めて参ります」と力強い挨拶がありました。

令和4年度活動方針（抜粋）

I 業界発展のための政治活動

1. 土地・住宅税制の要望活動
2. 土地・住宅政策の要望活動
3. 国並びに東京都・各区市町村の行政に対する政治活動

II 前項を実現するための推進策

III 各種選挙への対応

IV 広報活動の充実

1. 機関誌の発行
2. 東政連ホームページの管理・運営

東京都宅建政治連盟 新役員紹介



会長
久保田辰彦
世田谷支部



副会長
菅野俊彦
大田支部



副会長
豊田芳博
江東支部



副会長
米田保洋
中野支部



副会長
齊藤仁志
調布狛江支部



幹事長
野口文男
八王子支部



副幹事長
奈良部年緒
文京支部



副幹事長
山根一浩
世田谷支部



副幹事長・支部長
千葉卓也
北支部



会計責任者
戸田高廣
杉並支部



会計責任者職務代行者・支部長
昼間隆之
足立支部



政策委員長
小原啓嗣
北多摩支部



総務委員長
佐藤賢一
世田谷支部



広報委員長
姫野祐子
板橋支部



選挙対策委員長・支部長
新井浩二
文京支部



組織委員長・支部長
谷川芳郎
渋谷支部

新役員名簿

役職	氏名	支部
幹事	小川 賢一	千代田中央
幹事	住田 明彦	台東
幹事	田代 雅巳	港
幹事	板倉 健司	江東
幹事	柏木 恒二	江戸川
幹事	石川 正巳	墨田
幹事	青木 堅治	葛飾
幹事	井田 祐樹	荒川
幹事	五味 勝弘	品川
幹事	三野 太郎	大田
幹事	荒井 知之	目黒
幹事	難波 輝守	新宿
幹事	小國 敏雄	杉並
幹事	栗原 利久	中野
幹事	山崎 耕司	豊島
幹事	川崎 貴子	北
幹事	寺本 和孝	板橋
幹事	立花 祐一	練馬
幹事	木村 多秀	武蔵野中央
幹事	本橋 竜平	北多摩
幹事	小山 善治	立川
幹事	新井 勲	国分寺国立
幹事	露木 禎尚	西多摩
幹事	藤田 克彦	調布狛江
幹事	関谷 宗道	府中稲城
幹事	小金 壽男	南多摩
幹事	松永 磨章	町田
支部長	小林 大介	千代田中央
支部長	長谷川 守信	台東
支部長	嶋田 清和	江東
支部長	武松 伸人	江戸川
支部長	飯村 康彦	大田
支部長	鈴木 史高	目黒
支部長	千葉 信行	世田谷
支部長	石井 弘美	中野
支部長	井上 寛	武蔵野中央
支部長	中村 健泰	西多摩
支部長	渡部 悦行	府中稲城
支部長	山口 覚	八王子
監査	宮原 庄治	台東
監査	山本 修	大田
監査	廣澤 健一	板橋

入会案内

「東政連では、新規入会者を募集しております」

東政連は、会員の総意により昭和49年に組織されました。東政連は、国民の住環境の向上と中小宅建業者の権益擁護、社会的地位の向上を図るために、一党一派に属さず、会員自らの手で業界の進路を拓く政治活動を唯一の業務とした組織です。ご一緒に東政連で政治を動かしましょう。

<入会費用と入会手続き> 東京都宅建政治連盟（個人）

入会時賛助金…50,000円（キャンペーン中）

年会費…6,000円（ただし、新規入会者は入会年に限り3,000円）

①都宅協に入会すると同時に、東政連への入会手続きをお願いしております。

②入会申し込みは、入会申込書で行います。③入会費用は、上記となります。

④入会手続きは、あなたの事務所所在地の支部等を通して行っていただきます。

※なお、詳しい内容につきましては東政連事務局までお問い合わせください。